

**Always
Smiling,
Orthodontics !**



株式会社アソインターナショナル
2026年6月期第1四半期決算説明資料



2025年11月13日(木)



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

東京証券取引所スタンダード市場
【証券コード9340】



2026年6月期第1 四半期決算概要



連結売上高1,000百万円、前年同期比84百万円増収（+9.2%） **四半期ベースで初の売上高10億円超を達成**
同営業利益150百万円、同14百万円増益（+10.6%）
同経常利益151百万円、同42百万円増益（+38.8%）
同四半期純利益110百万円、同31百万円増益（+40.1%）

売上高

- ①国内売上高8.5%増収、アライナー競争激化を背景に各社のプロモーション等が歯科矯正のニーズを掘り起こしており、矯正装置売上高が堅調に推移（+7.4%）
- ②デジタル製造比率38.2%、アライナー+19.4%、IDB・ブラケット装置+10.4%（特にリンガル（舌側装置）Harmony+44.4%）
- ③商品売上高16.9%増収、LuxCreo社ダイレクト3Dプリンター機器及び関連レジン売上高が増収に大きく寄与
- ④海外売上高22.7%増収、海外売上高比率は5.4%（前年同期4.8%）、海外事業部売上高（ハワイ州を除く海外全域）+72.5%

利 益

- ①売上総利益：円安による材料費上昇を製造経費（主に外注加工費）比率等でカバー、前年同期比1%利益率増加
- ②営業利益：売上高販管費比率0.9%上昇、売総率と相殺で営業利益率は前年同期並み、10.6%増益
- ③経常利益：前期為替差損消え、営業外費用22百万円減少、経常利益38.8%増益
- ④四半期純利益：法人税等10百万円増加するも、経常増益要因により四半期純利益40.1%増益

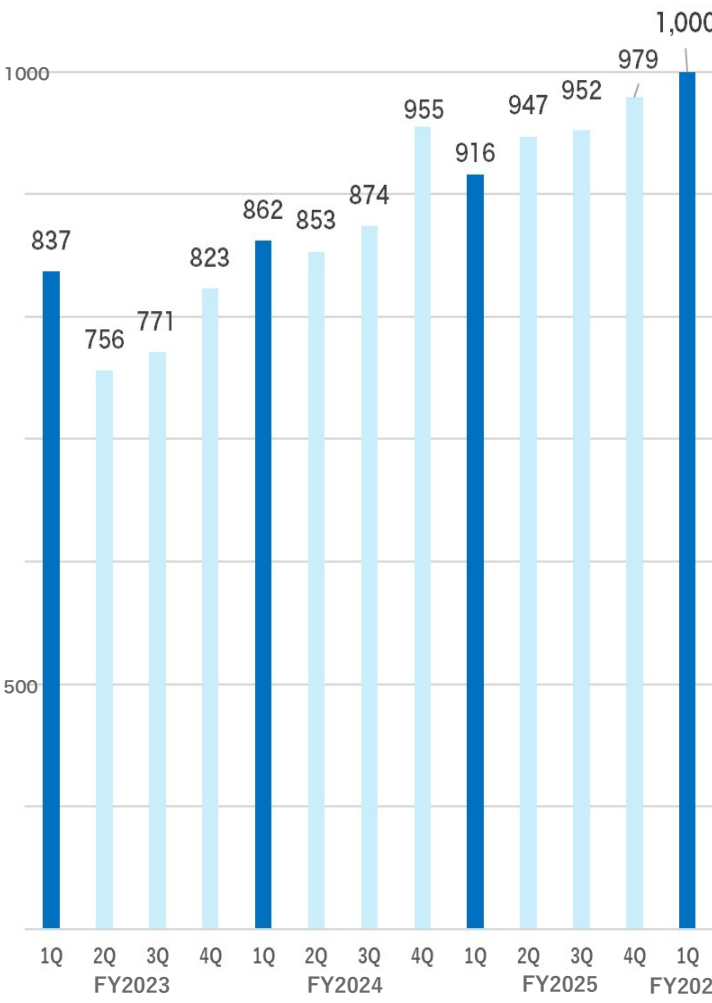
主なトピック

- ①LuxCreo社3Dプリンター及びLuxClear（形状記憶アライナー）のセミナー等を介したプロモーション活動を継続
- ②第84回日本矯正歯科学会学術会へ出展、有力歯科医とのコミュニケーションやデジタル商材のレコメンド継続
- ③北米及びユーロ圏トップ外交、有力歯科矯正関連企業とのアライアンスを継続して検討

2026年6月期第1四半期損益計算書サマリー

科目	2025年6月期第1 四半期間 (2024年7月-2024年9月)		2026年6月期第1 四半期間 (2025年7月-2025年9月)		前年同期比		2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	売上比
売上高	916	100.0%	1,000	100.0%	+84	+9.2%	3,796	100.0%
売上原価	529	57.7%	567	56.7%	+38	+7.3%	2,091	55.1%
売上総利益	387	42.3%	433	43.3%	+45	+11.9%	1,704	44.9%
販売費及び一般管理費	251	27.4%	282	28.3%	+31	+12.6%	1,046	27.6%
（うち人件費）	139	15.3%	146	14.7%	+7	+5.0%	567	14.9%
（うち減価償却費）	4	0.5%	4	0.4%	-0	-13.7%	18	0.5%
営業利益	135	14.8%	150	15.0%	+14	+10.6%	658	17.3%
営業外収益	2	0.3%	7	0.8%	+5	+207.1%	15	0.4%
営業外費用	29	3.2%	6	0.6%	-22	-78.2%	42	1.1%
経常利益	109	11.9%	151	15.2%	+42	+38.8%	631	16.6%
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	22	0.6%
税調前四半期純利益	109	11.9%	151	15.2%	+42	+38.8%	608	16.0%
法人税等	25	2.8%	36	3.7%	+11	+44.9%	172	4.5%
法人税等調整額	5	0.6%	5	0.5%	-0	-6.9%	-1	-0.1%
四半期純利益	78	8.6%	110	11.0%	+31	+40.1%	438	11.6%
1株当たり四半期純利益(円)	8.0		11.2		-		44.9	
為替レート								
ドル	149.36		147.48		-1.88		149.75	
ユーロ	163.98		172.31		+8.33		162.72	

連結売上高（四半期毎）の推移（単位：百万円）



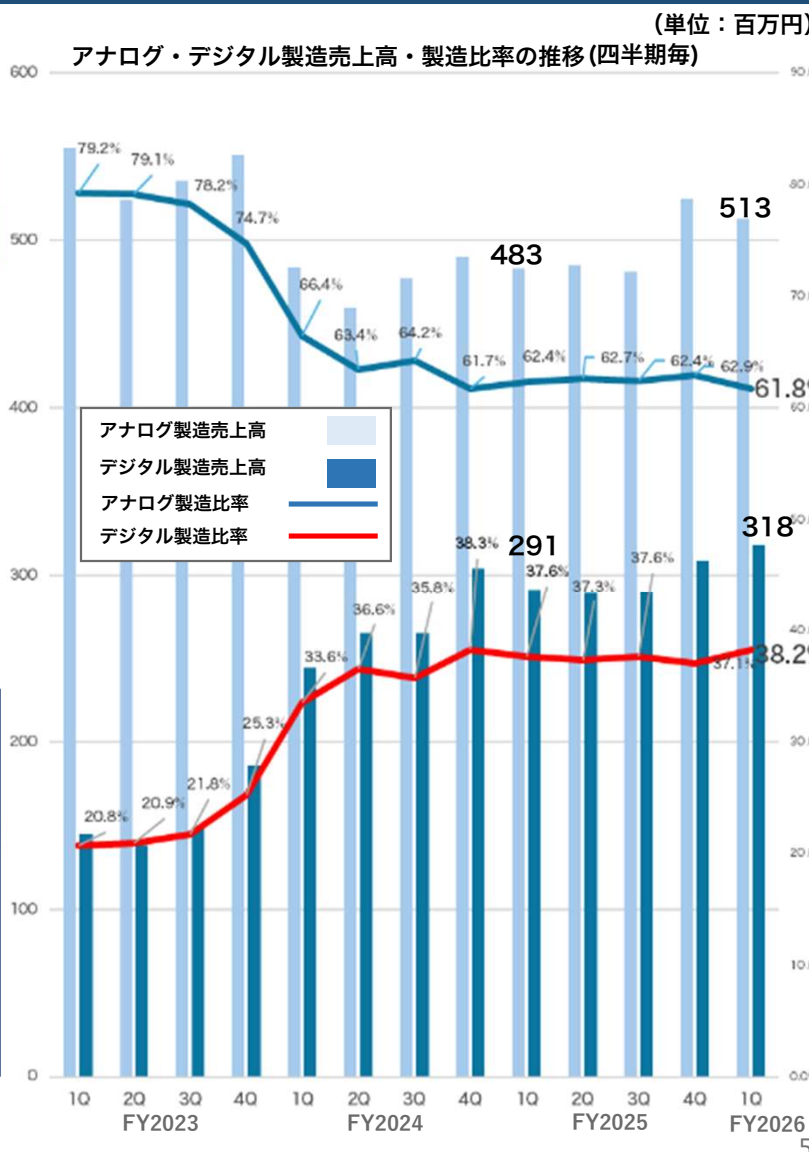
商品別売上高・国内外売上高／デジタル製造比率の推移

商品別売上高	2025年6月期第1四半期 (2024年7月-9月)		2026年6月期第1四半期 (2025年7月-9月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	916	100.0%	1,000	100.0%	+84	+9.2%
矯正歯科技工物売上高	774	84.5%	832	83.1%	+57	+7.4%
アナログ製造 ※1	483	52.7%	513	51.3%	+30	+6.3%
デジタル製造 ※2	291	31.8%	318	31.8%	+26	+9.2%
商品売上高	133	14.6%	156	15.6%	+22	+16.9%
その他売上高	7	0.9%	12	1.3%	+4	+59.9%
アナログ製造	62.4%		61.8%			
デジタル製造	37.6%		38.2%			

※1 アナログ製造：矯正プレート、ファンクショナルワイヤー装置、リテーナー(保定装置)、スタディモデル（石膏模型）等
※2 デジタル製造：アライナー（マウスピース）型矯正装置、デジタルセットアップ矯正装置、デジタルサービス 等

国内外売上高	2025年6月期第1四半期 (2024年7月-9月)		2026年6月期第1四半期 (2025年7月-9月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	916	100.0%	1,000	100.0%	+84	+9.2%
国内売上	871	95.2%	946	94.6%	+74	+8.5%
海外売上高 ※3	44	4.8%	54	5.4%	+10	+22.7%
アソインターナショナル	16	1.8%	28	2.8%	+11	+72.5%
アソインターナショナルハイ	28	3.1%	26	2.7%	-1	-5.9%

※3 海外売上：米国ハワイ州、米国本土、カナダ、オーストラリア、シンガポール、ベトナム、欧州 等



2026年6月期第1四半期末連結貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

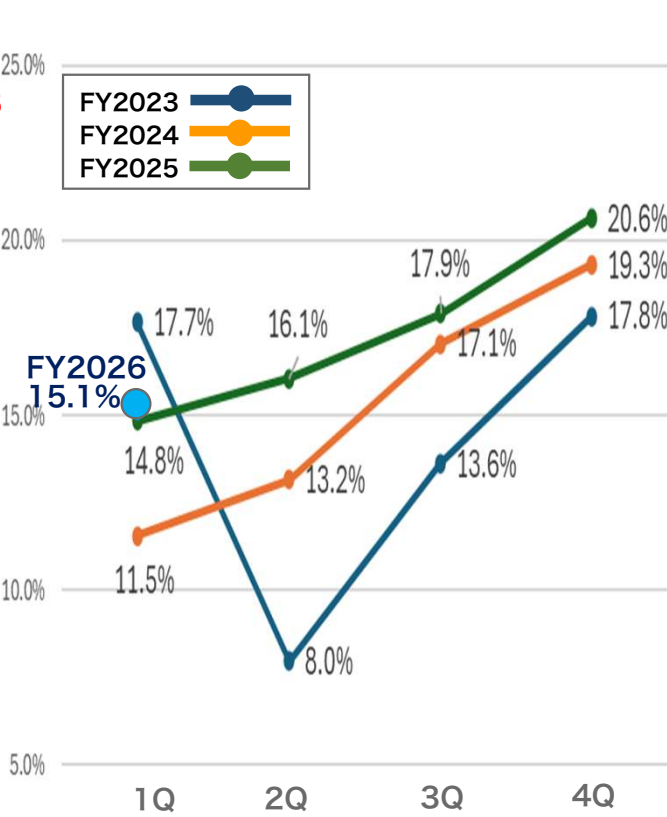
科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第1四半期末 (2025年9月末)		前期末比		科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第1四半期末 (2025年9月末)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比		金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比
流動資産	2,627	78.9%	2,601	78.8%	-26	-1.0%	流動負債	388	11.7%	352	10.7%	-36	-9.3%
当座資産	2,454	73.7%	1,918	58.1%	-536	-21.9%	買掛金	119	3.6%	140	4.3%	+21	+18.4%
現預金	1,945	58.4%	1,392	42.2%	-552	-28.4%	契約負債(定額矯正装置契約残)	21	0.7%	20	0.6%	-1	-8.3%
売掛金	517	15.5%	535	16.2%	+18	+3.5%	その他の流動負債	247	7.4%	191	5.8%	-56	-22.7%
有価証券	-	-	500	15.1%	+500	-	固定負債(資産除去債務)	12	0.4%	12	0.4%	+0	+0.1%
たな卸資産	129	3.9%	131	4.0%	+2	+1.7%	負債合計	400	12.0%	364	11.1%	-36	-9.0%
商品・製品	45	1.4%	56	1.7%	+11	+25.9%	株主資本	2,946	88.5%	2,948	89.3%	+2	+0.1%
材料・仕掛品	84	2.5%	74	2.3%	-9	-11.3%	資本金	356	10.7%	356	10.8%	+0	+0.0%
その他の流動資産	42	1.3%	51	1.6%	+8	+19.5%	資本剰余金	346	10.4%	346	10.5%	+0	+0.0%
固定資産	703	21.1%	699	21.2%	-4	-0.6%	利益剰余金	2,243	67.3%	2,245	68.0%	+2	+0.1%
有形固定資産	94	2.8%	92	2.8%	-1	-1.4%	(自己株式)	-0	0.0%	-0	0.0%	+0	+0.0%
無形固定資産	33	1.0%	30	0.9%	-3	-9.2%	その他包括利益累計額	-16	-0.5%	-13	-0.4%	+3	-19.9%
投資その他資産	575	17.3%	575	17.4%	+0	+0.0%	純資産合計	2,930	88.0%	2,935	88.9%	+5	+0.2%
資産合計	3,330	100.0%	3,300	100.0%	-30	-0.9%	負債・純資産合計	3,330	100.0%	3,300	100.0%	-30	-0.9%
							1株当たり純資産(円)	299.3	299.9		-		
							自己資本比率(%)	88.0%	88.9%		-		

- ①四半期毎の売上高の傾向は、直近2年間において下半期（第3～4四半期）が高い傾向にある（矯正患者季節性平準化）
- ②上半期は学会等のイベント・プロモーションが多く、広告宣伝費や支払手数料等の費用計上が下半期比較で高い
- ③当第1四半期は為替（円安）より材料費影響が大きいものの、製造経費率低減により売上総利益率が前年比1.0%増益となる

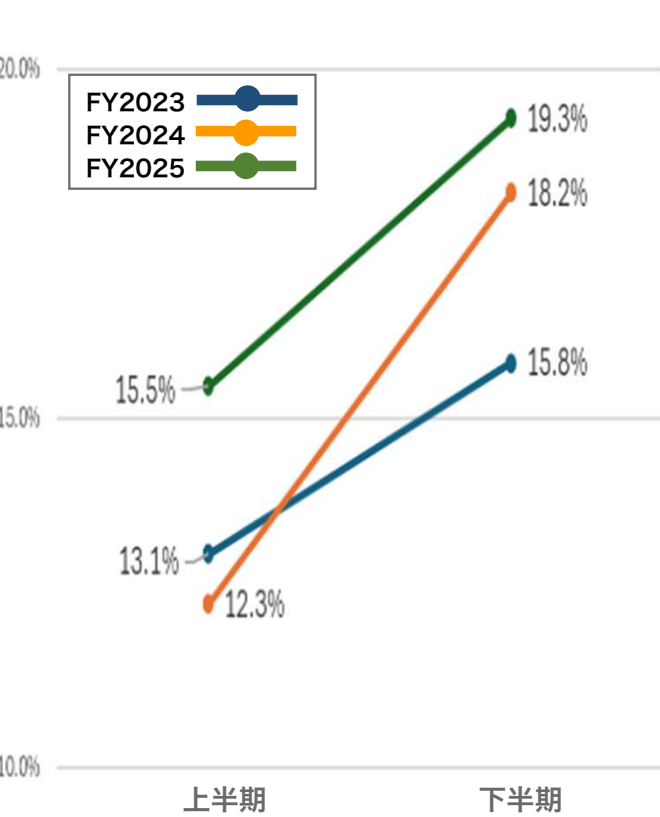
四半期別売上高



四半期別売上高営業利益率



半期別売上高営業利益率



- ①インハウス(歯科医院内)製造志向の有力歯科医へダイレクトプリントアライナーの優位性の啓発活動を継続
- ②アライナーの原材料であるレジン(液体性樹脂)はストックビジネス、レジン売上高は前年同期比188%増収
- ③LuxClear/Specter(形状記憶アライナー・リテーナー)は当第1四半期より実質販売開始、第2四半期以降販売拡大期へ

ASO for the Next

LuxCreo × ASO 共同企画

ダイレクトプリントアライナー導入のための

Active Memory
4D Aligner™
マスターコース

LuxClear
Direct Printed 4D Aligner

最新技術を開発した3DプリンターLuxCreoによる
Active Memory 4Dアライナーを科学的基礎から
臨床応用まで体系的に学ぶマスターコース

Topics

- ・パッシブアライナーからアクティブアライナーへの進化
- ・咬合革新と咬合適応の変化
- ・形状記憶素材のブレークスルーとその応用
- ・形状記憶素材と力の持続性の観察
- ・アライナーの力学的な作用原理
- ・アクティブとパッシブの力学の違い
- ・予知性や治療結果への影響、快適性の比較
- ・患者誘導と治療適応の体系的アプローチ
- ・絶対的/相対的矯正、3D画像・咬合平面・歯周組織の活用
- ・咬合分析(静的・動的咬合、咬合平面、縦的次元)
- ・デジタライゼーションの作成とハイブリッド治療の考え方
- ・前歯部の力学的アプローチ
- ・自費部・保険診療への対応

日程：2025年9月11日(木)
10:00-17:00

会場：東京都内

受講料：45,000円(税込)

Jean-Marc Retrouvey 先生
アメリカ・ペイパー・デンタル・インスティテュート
ケース・ウェスタン・リザーブ大学
歯科教授

千原 実 先生
株式会社アソインターナショナル
CAD/CAM 応用技術士
監修

LuxCreo 3D プリンター

お申し込みはこちら





(Dr. Jean-Marc Retrouveyによる4DAlignerマスターコース/2025年9月11日・東京八重洲)



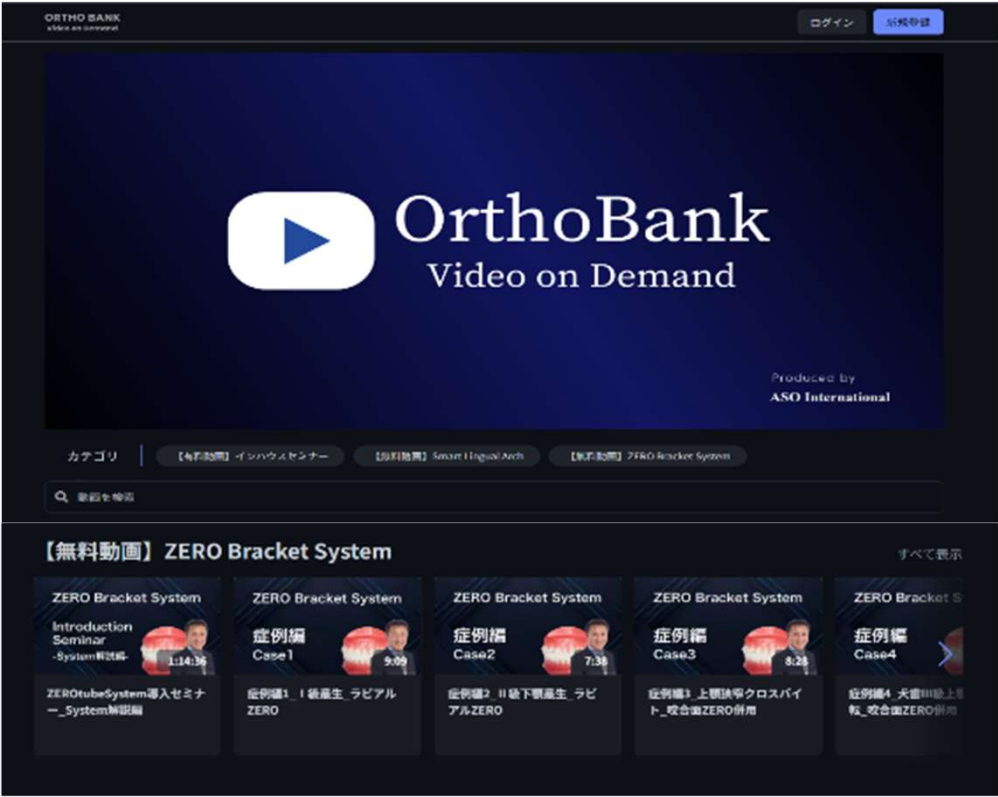
第84回日本矯正歯科学会学術会@札幌コンベンションセンターへ出展

- ①日本最大の歯科矯正学術イベント、日本全国より業界関係者が集う
- ②当社及びフォレストudent・ジャパン(当社グループ企業)の共同出展、最新デジタル機器を展示・レコメンド
- ③当学術会は国内有力歯科矯正医師との重要なコミュニケーションの場



歯科矯正専門オンデマンドサイト・OrthoBank(オルソバンク)開設

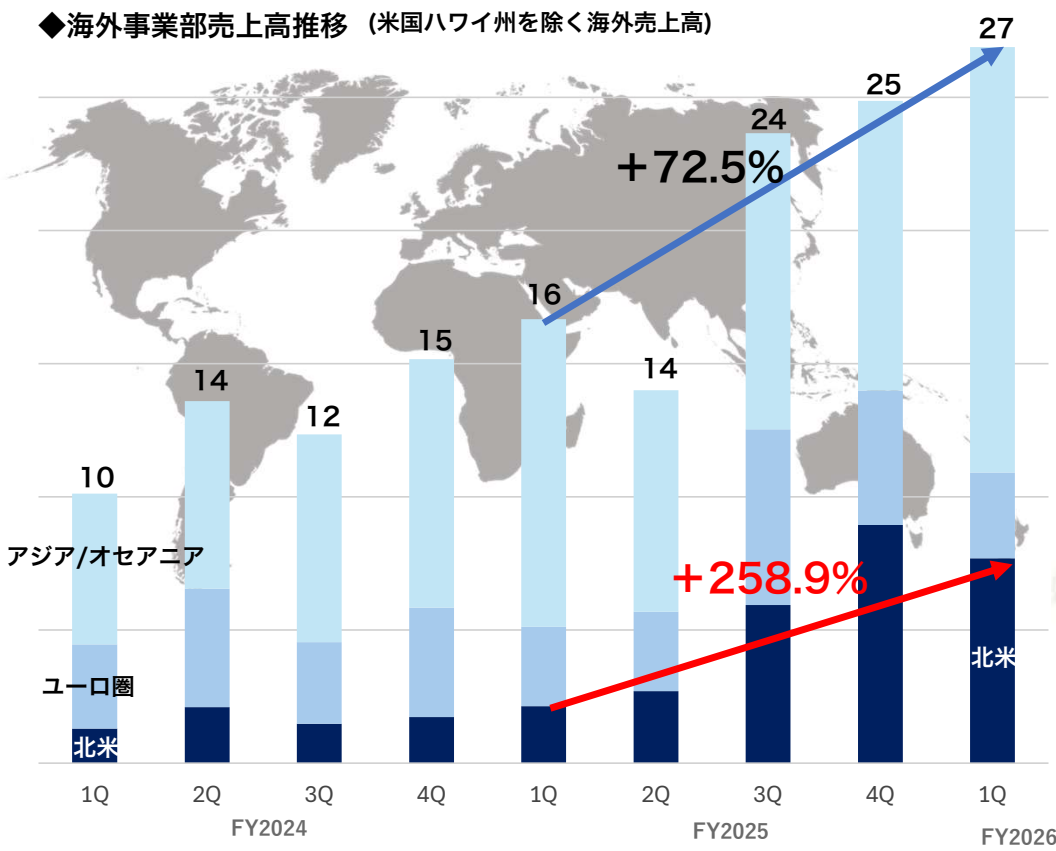
- ①高付加価値KOLセミナーのアーカイブ化、歯科矯正Eラーニング専門サイト (KOL: Key Opinion Leader)
- ②セミナー動画のみならず、矯正歯科医に有用なバラエティコンテンツのアップロードも計画
- ③国内全矯正歯科医の会員化をを目指す (矯正専門医・一般歯科医(GP)約25,000医院)



海外事業戦略

- ①海外事業部売上高前年比72.5%増収、北米エリア258.9%増収、引き続き北米での受注強化、有力大学へアプローチ継続
- ②米国有力企業とのアライアンス・ビジネススキームを検討中 国内新製品ローンチと米国販売チャネル拡大
- ③7月ユーロ圏へトップ外交、有力歯科技工所とのアライアンススキーム検討中

◆海外事業部売上高推移（米国ハワイ州を除く海外売上高）



アプローチ中の米国有力大学



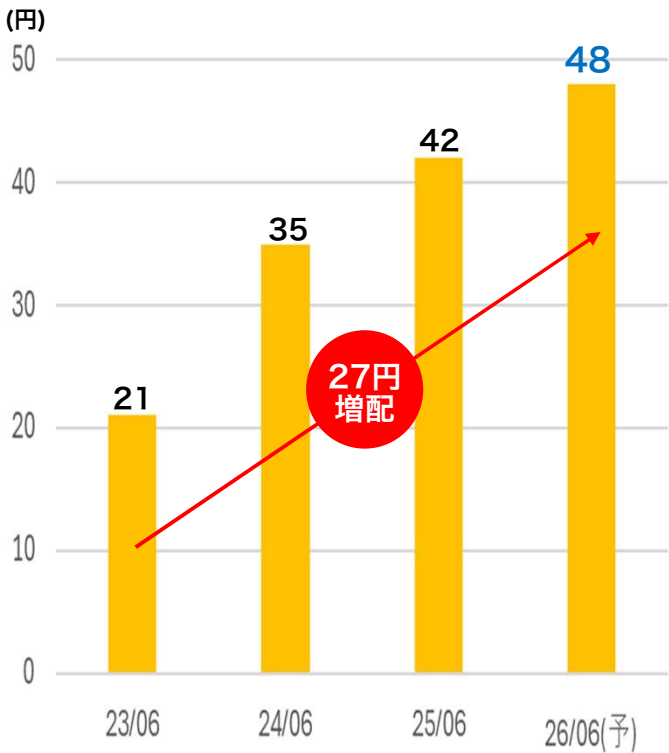
Orthodontisch Laboratorium Wouterse (オランダ籍歯科技工所)



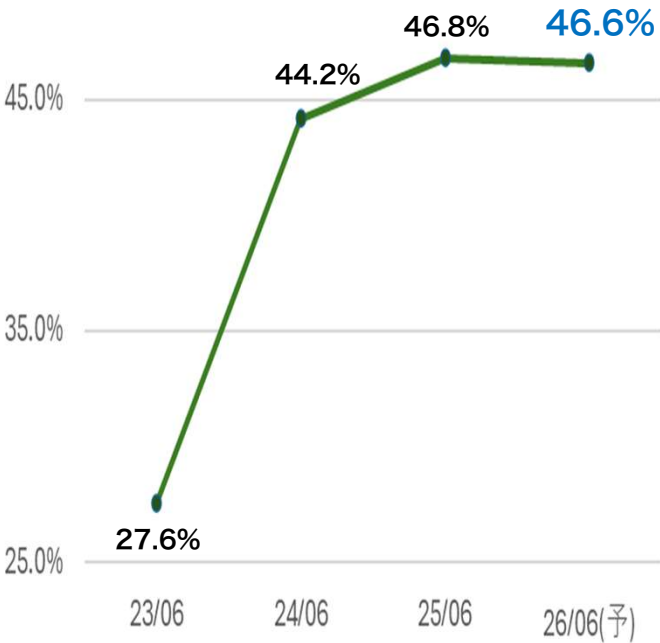
- ①当期配当金は年間24円を予定（中間12円、期末12円）前期比3円増配、23年6月期(IPO直後)比27円増配(配当額2.3倍)
- ②配当性向50%程度を目途とした株主還元政策を継続、業績推移が計画に対し順調であれば更に増配の余地
- ③株主資本配当率5%以上を持続的に目標とする(上場企業中央値は2%、平均値は3%と認識)

(2025年8月8日開示 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について2025年6月期更新版 もご参照ください)

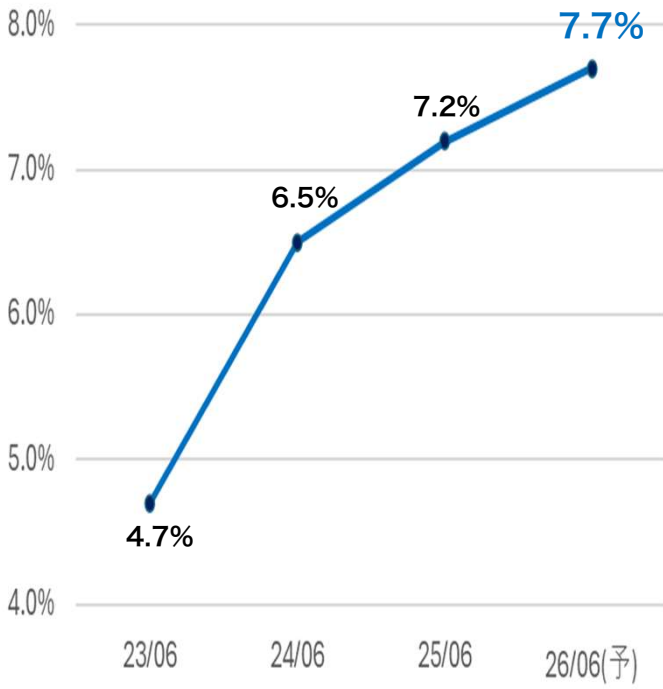
◆年間1株当たり配当金(IPO時100株保有)の推移



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



2026年6月期通期見通し【再掲】

- ①国内歯科矯正治療の大きなトレンドは変わらず、歯科医院の収益機会としての矯正治療への参入顕著
アライナー競争が若年層患者の矯正ニーズを掘り起こし、矯正装置全体へ波及
- ②形状記憶アライナー”LuxClear”及び3Dプリンター”iLux Dental Pro”の販売拡大期
有力企業とのアライアンスによる新製品/新商品の下半期ローンチにも期待
- ③北米中心のマーケティング活動を継続、ユーロ圏も受注強化しグローバル全方位型営業で海外売上比率の向上を目論む

科目(百万円)	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期(予) (2025年7月-2026年6月)		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	3,796	100.0%	4,013	100.0%	+216	+5.7%
営業利益	658	17.3%	746	18.6%	+87	+13.3%
経常利益	631	16.6%	725	18.1%	+93	+14.9%
当期純利益	438	11.6%	504	12.6%	+65	+15.0%
1株当たり利益（円）	44.9		51.5		-	
1株当たり純資産（円）	299.3		326.2		-	
1株当たり配当金（円）	21.0		24.0		中間12円 期末12円	
ROE(自己資本利益率)(%)	15.4%		16.5%		-	
PR(配当性向)(%)	46.8%		46.6%		-	
DOE(株主資本配当率)(%)	7.2%		7.7%		-	
想定為替レート						
ドル	149.75		145.00		-	
ユーロ	162.72		172.00		-	

【ご参考】高市早苗首相の18閣僚への指示書(上野厚労相抜粋・2025年10月23日)

【上野厚生労働相】

(1) 感染症危機管理担当大臣をはじめ関係大臣と協力して、「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」に基づき、次なる感染症危機への対応に万全を期す。

(2) 全ての世代で能力に応じて負担し支え合い、必要な社会保障サービスが必要な方に適切に提供される「全世代型社会保障」を構築する。関係大臣と協力して、データに基づく医療行政のメリハリ強化を進めるとともに、**自己管理を主眼とした健康維持のための医療制度の構築により、医療費を適正化する。**「**攻めの予防医療**」を通じて、**社会保障の担い手の拡大に取り組む。**関係大臣と協力して、多様な人生の選択肢を支える柔軟な制度設計を行い、格差の是正とセーフティーネットの構築を目指す。関係大臣と協力して、「働く意欲を阻害しない」制度の整備に取り組む。

(3) 人口減少・少子化を乗り越え、少子化対策を充実させるべく、給付と負担の在り方に関する国民的議論を踏まえ、関係大臣と協力して税と社会保障の一体改革、特に社会保険料負担で苦しみ中低所得者対策としての給付付き税額控除の制度設計に着手する。

(4) 関係大臣と協力して、付加価値を高める労働への転換、リスクリングやデジタル技術の活用を後押しし、より少ない労働時間でより多くの賃金を得ることができる「稼げる日本」への変革を進めるとともに、意欲のある高齢者の就労を支援し望まない非正規雇用をなくすための改革を実施する。あわせて、関係大臣と協力して、兼業・副業を促進するとともに、最低賃金の引き上げを加速させる。また、関係大臣と協力して、心身の健康維持と従業員の選択を前提にした労働時間規制の緩和の検討を行う。

(5) 関係大臣と協力して、働き方改革を推進するとともに、多様な働き方を踏まえたルール整備を図ることで、安心して働くことができる環境を整備する。関係大臣と協力して、高齢者・女性・障害者・外国人の就労促進など、支え手を最大限増やす取組を進める。

(6) 関係大臣と協力して、就職氷河期世代の就労や社会参加への支援、高齢期を見据えた支援を着実に実施する。

(7) 「黒い雨」訴訟判決を踏まえ、訴訟原告と同様の事情にあった人々の早急な救済に引き続き取り組む。

(8) 関係大臣と協力して、保険証の廃止を巡る一つ一つの不安に丁寧に対応するとともに、マイナ保険証の利用促進及びマイナ保険証を基本とする仕組みへの円滑な移行に取り組む。

(9) 関係大臣と協力して、認知症基本法に基づく総合的な施策を推進するとともに、身寄りのない高齢者の身元保証等について、関連制度等の必要な見直しを進める。

(写真：日本経済新聞電子版より引用)



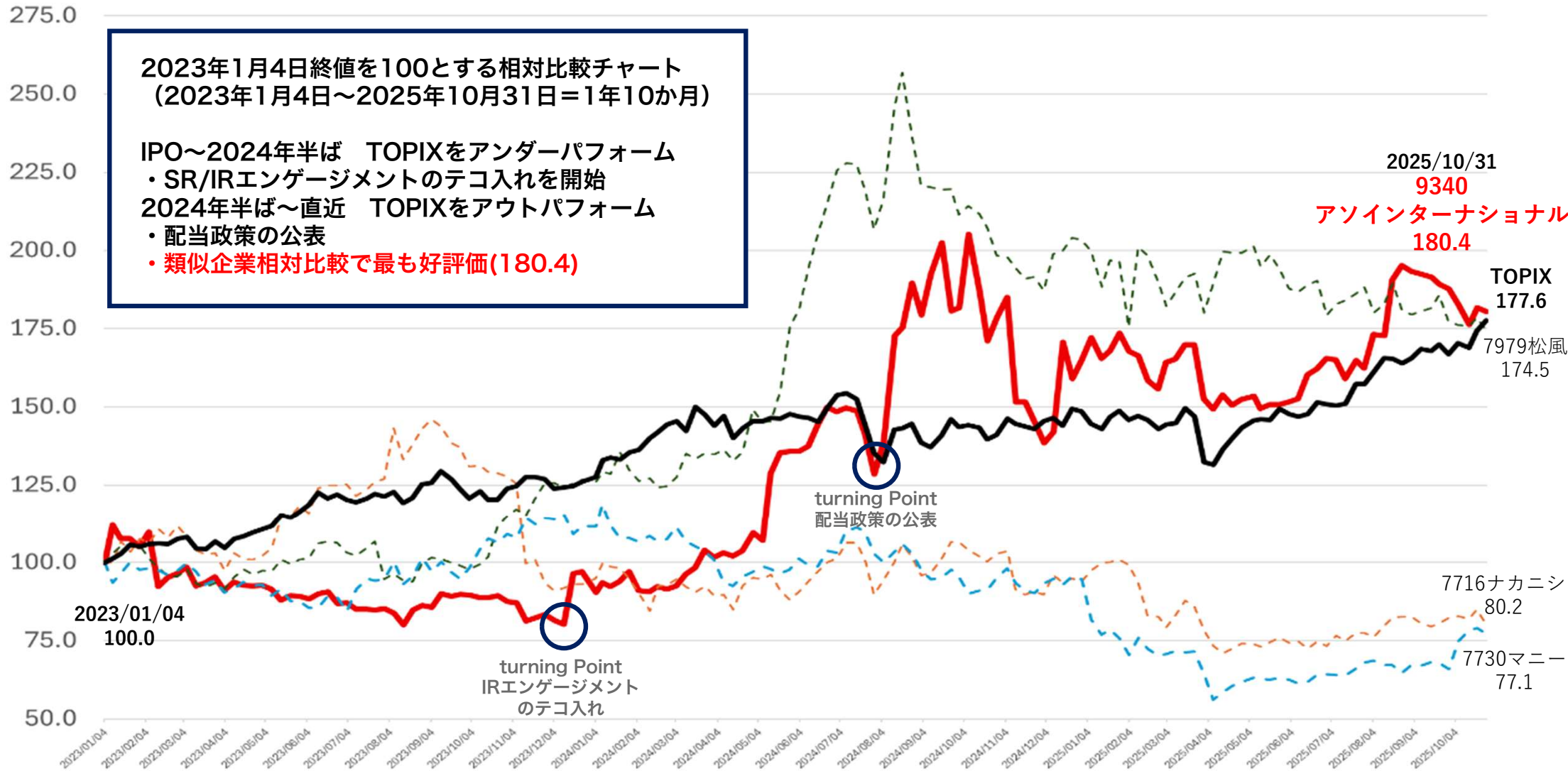


資本コストや株価を意識した経営の実現

(2026年6月期第1四半期更新版)

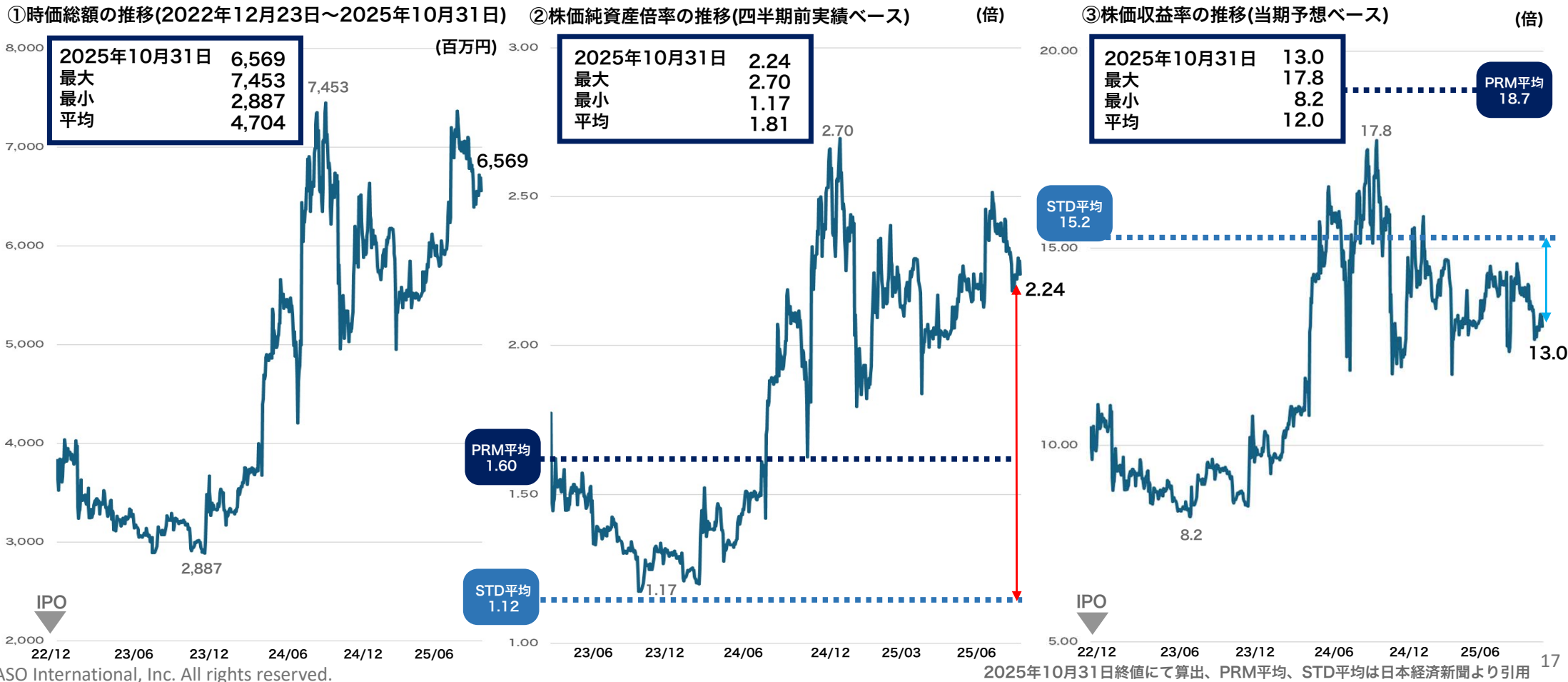


現状分析・評価 (市場評価・時系列)(1)TOPIX・類似企業との株価相対比較



現状分析・評価 (市場評価・時系列)(2)時価総額・PBR・PERの推移

- ①時価総額(market cap) 前期本決算発表後、最高値に迫る
- ②株価純資産倍率(PBR) 東証スタンダード平均の概ね2倍で推移
- ③株価収益率(PER) 東証スタンダード平均を下回る、成長期待の醸成が更に必要と思慮



現状分析・評価 (資本コストの算出)

株主資本コスト(CAPM) 通常算出 ($R_f + R_p \times \beta$)
 + サイズリスクプレミアム付加(スモールキャップ)
 リスクフリーレート(JGB10年債)の上昇(前年同期0.9%から0.76%上昇)により資本コストは上昇傾向にある

株主資本コスト(Capital Asset Pricing Model)の計算

株主資本コスト
CAPM

=

リスク
フリーレート
 R_f

+

エクイティ
リスクプレミアム
 R_p

×

ベータ
 β

+

サイズリスク
プレミアム
 S_p

9.2%

=

1.66%

+

[6.0%

×

0.740]

+

3.1%

リスクフリーレート
 エクイティリスクプレミアム
 ベータ

無リスク利率を使用。実質的にリスクのない投資に対する利回り
 株式市場のリスク・リターンから無リスク利率を超過する率
 株式市場全体の変動に対する個別銘柄の変動割合を示す数値、類似上場会社の株価動向から推計

1.66%【JGB10年債直近1か月平均】
 6.0%【イボットソン・アソシエーツ・ジャパン参照】
 0.740

7716ナカニシ 歯科製品で世界首位級。欧州、北米で成長。高速回転技術活用し工業用製品兼営。海外比率高い
 7730マニー 手術用縫合針、眼科ナイフ、歯科用治療器で高シェア。ベトナム、ミャンマー等に生産拠点
 7979松風 歯科材料・器具の大手。人口歯、研削材で国内シェア高い。欧米等海外積極展開、ネイル事業も

ベータ0.676
 ベータ0.845
 ベータ0.635

サイズリスクプレミアム

時価総額に応じて、株式市場から推計されるリスク・リターン率

3.1%【イボットソン・アソシエーツ・ジャパンMicro-Cap参照】

◆類似企業のCAPM

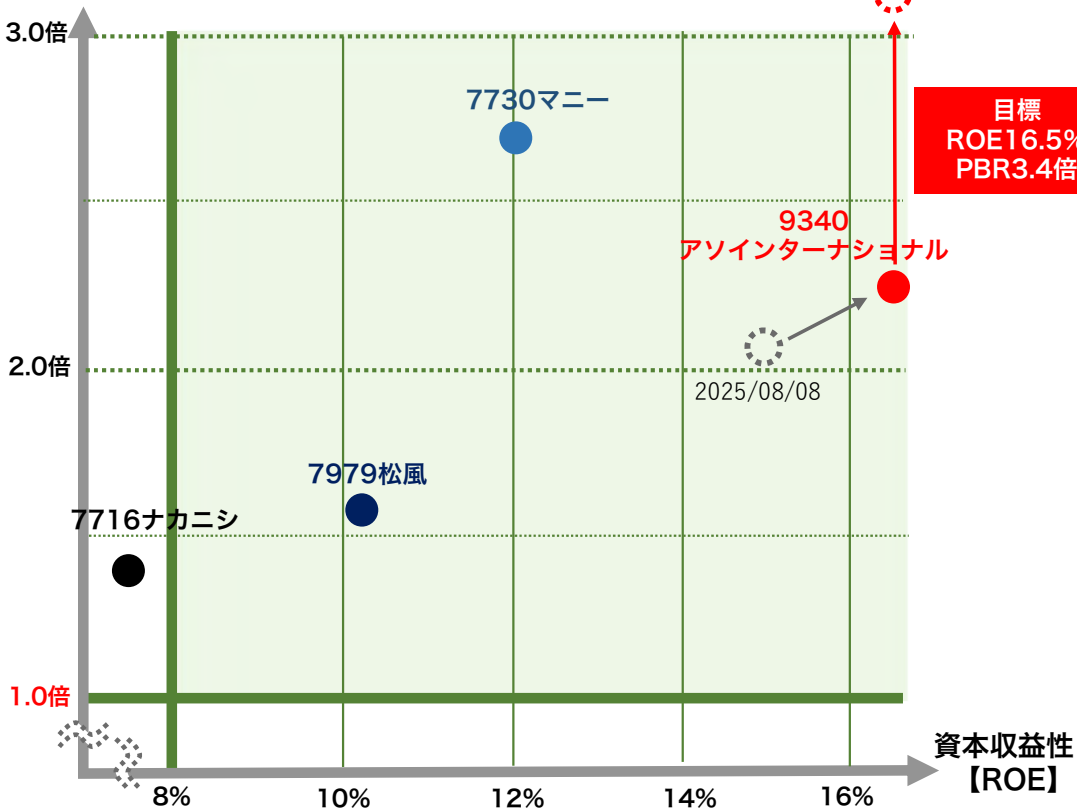
	決算期	β	CAPM (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	25/12	0.676	5.7	7.0	1.3
7730マニー	26/08	0.845	6.7	12.0	5.3
7979松風	26/03	0.635	5.5	10.6	5.1
9340アソインターナショナル	26/06	0.740	9.2	16.5	7.3

(注)類似企業各社のサイズリスクプレミアムは考慮しておりません。

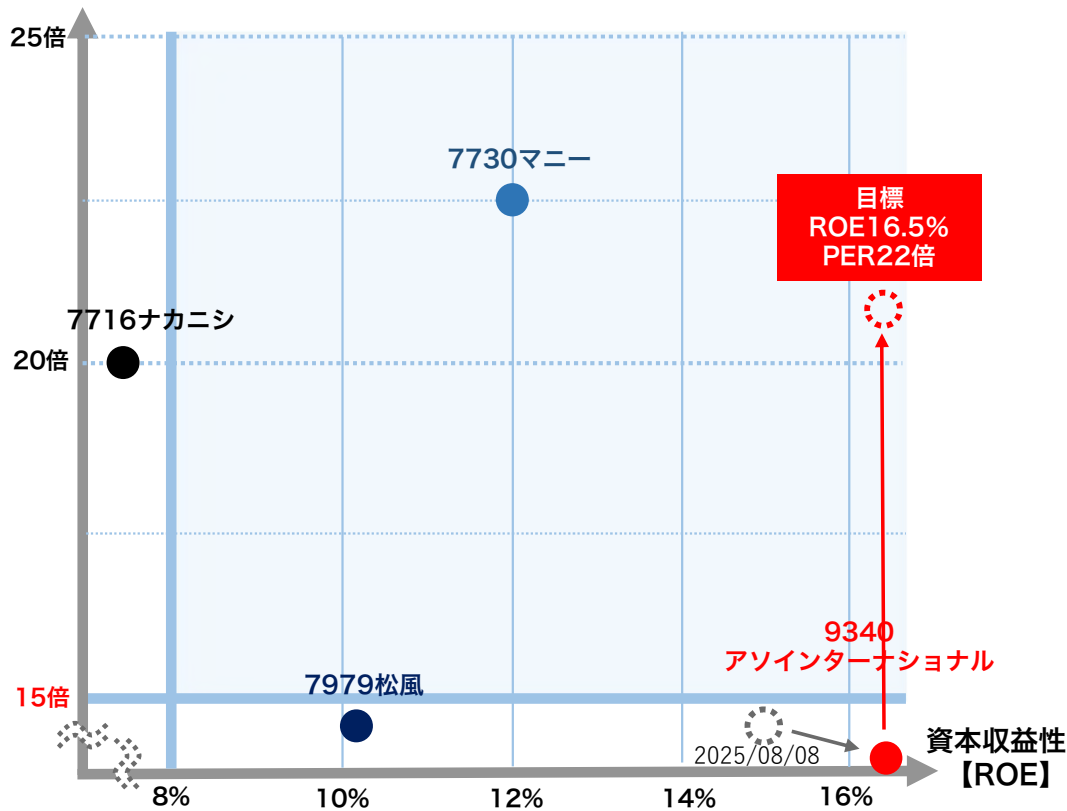
現状分析・評価 (資本収益性と市場評価に関するマトリクス分析・類似企業比較)

	決算期	2025年 10月31日株価	BPS(実) (円)	EPS(予) (円)	PBR (倍)	PER (倍)	自己資本 (百万円)	負債 (百万円)	総資産 (百万円)	β	CAPM (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	25/12	2,043	1,432.6	100.0	1.43	20.4	117,297	36,470	153,767	0.676	5.7	7.0	1.3
7730マニー	26/08	1,475	543.8	65.5	2.71	22.5	54,111	4,425	58,537	0.845	6.7	12.0	5.3
7979松風	26/03	1,895	1,249.0	132.2	1.52	14.3	42,736	7,257	49,994	0.635	5.5	10.6	5.1
9340アソインターナショナル	26/06	671	299.9	51.4	2.24	13.1	2,930	400	3,330	0.740	9.2	16.5	7.3

市場評価【PBR】



市場評価【PER】

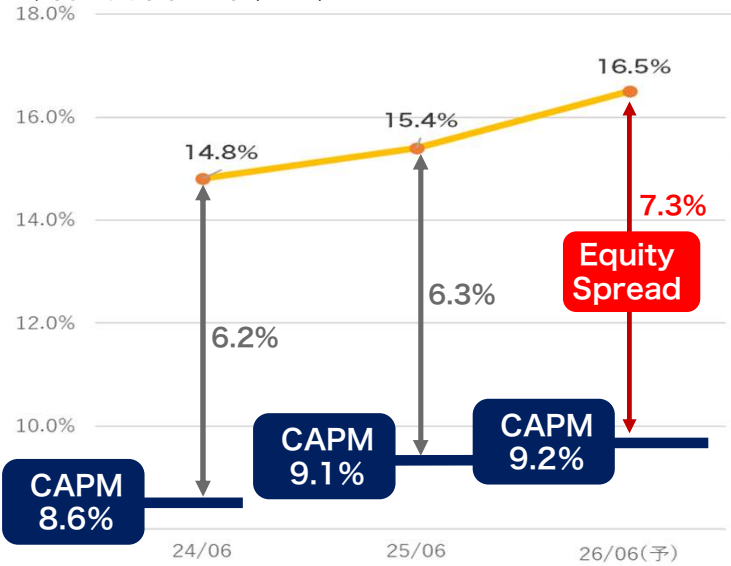


(10月31日予想ベース)

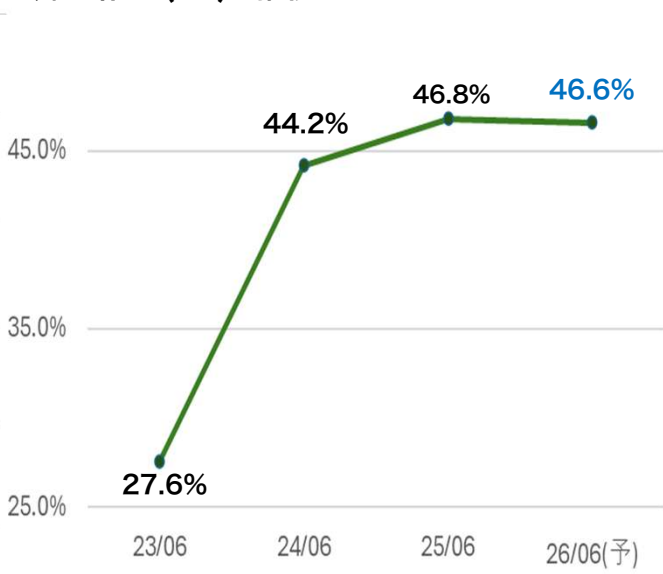
(類似企業数値は各社直近決算短信参照、PBRは四半期実績、PERは26/06予想ベースで算出)

- ①エクイティ・スプレッド(ES=ROE-CAPM)【現行5%以上を目標とする】の更なる向上 進行期の**ES目標を7.3%**とする
- ・ROEの更なる向上 売上高当期純利益率向上、総資産回転率向上のための取組み ➡ ②キャッシュ・アロケーション
 - ・資本コストの低下 成長期待の醸成は広義で資本コストを抑制する ➡ ③PERマルチプルの適正化にある
- ②経営資源の配分【キャッシュ・アロケーション】
- ・株主分配政策をKPI(**PR50%目途、DOE5%以上**)をもって明確化、成長投資(人財・設備・アライアンス/M&A)へ
- ③PERマルチプルの適正化 ➡ 成長期待と持続的な企業価値向上の醸成
- ・SR/IRエンゲージメントの強化し当社グループの成長期待を醸成する
 - a.財務情報のみならず非財務情報、PR情報の発信機会を拡大し情報開示の質を更に充実
 - b.ワントゥワンミーティングやイベント等を通じたエンゲージは重要であり、代表取締役自ら積極的に参加
 - ・持続的企業価値向上のため、株式インセンティブ制度導入を検討、株主と価値共有を促進

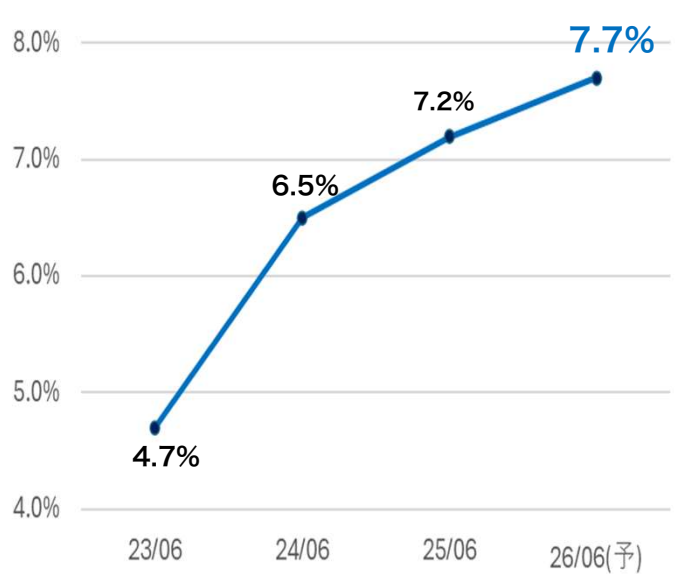
◆自己資本利益率(ROE)とエクイティスプレッド



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



会社概要



会社概要 (2025年10月1日現在)

会 社 名	株式会社アソインターナショナル 英名：ASO INTERNATIONAL,INC.
代 表 者	代表取締役社長 阿曾 敏正（あそ としまさ）
創 業 ・ 設 立	創業1982年4月 法人設立1988年5月
本 社 所 在 地	〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目11番8号
U R L	https://aso-inter.co.jp/
国 内 支 店	新潟オフィス 大阪オフィス 名古屋オフィス
子 会 社	フォレストudent・ジャパン株式会社 ASO INTERNATIONAL USA（米国現地法人） ASO INTERNATIONAL HAWAII（米国現地法人） ASO INTERNATIONAL MANILA（比国現地法人）
上 場 市 場	東京証券取引所スタンダード市場 【証券コード：9340】
資 本 金	356百万円
事 業 内 容	歯科技工所の経営並びに歯科材料の輸入及び販売等
役 員	代表取締役 阿曾 敏正 取締役（社外）田内 優悟 取締役 内山 淳 監査役（常勤）永瀬 巖 取締役 桑原 勉 監査役（社外）静 健太郎 取締役（社外）葛西 一貴 監査役（社外）奥村 祥樹
連 結 従 業 員 数	457名（正社員・派遣社員パートタイマー含む、役員除く）
歯 科 技 工 士 及 び パ ー ト ナ ー 数	歯科技工士数 56名 外部パートナー 55社
連 結 総 資 産 / 純 資 産	連結総資産3,300百万円 連結純資産2,935百万円

経営方針

「高品質」「高付加価値」を追及し、全従業員の人格・品格形成に努め、社会に役立つ企業として持続成長する。

審美追及・未病改善に資し、人々が健康で明るく、**QOL**(Quality of Life)の向上に貢献する。



経営理念

Professionalな最新技術を
世界から日本へ、日本から世界へ

ビジョン

売上高海外比率50%超の**シン**・歯科矯正
グローバル企業になる

ミッション

世界規模で歯科矯正業界に貢献する企業になる

組織図 (2025年10月1日現在)

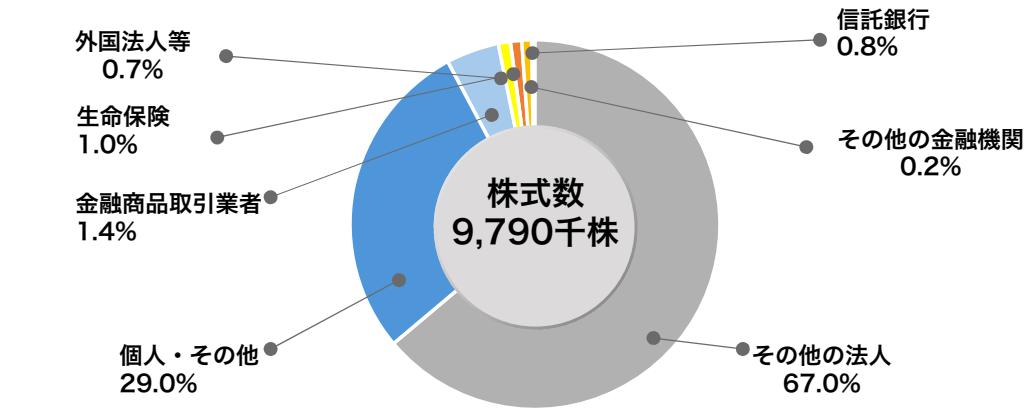


株式分布状況（2025年6月30日現在）

◆所有者別状況

項目区分		株式数		株主数	
		(株)	%	(名)	%
政府・地方公共団体		-	0.0%	-	0.0%
金融機関	銀行	-	0.0%	-	0.0%
	信託銀行	79,100	0.8%	1	0.0%
	生命保険	97,400	1.0%	1	0.0%
	損害保険	-	0.0%	-	0.0%
	その他金融機関	16,100	0.2%	1	0.0%
金融商品取引業者		134,676	1.4%	21	0.8%
その他の法人		6,555,000	67.0%	21	0.8%
外国法人等		68,201	0.7%	20	0.8%
個人・その他		2,839,673	29.0%	2,428	97.4%
自己株式		50	0.0%	1	0.0%
合 計		9,790,200	100.0%	2,494	100.0%

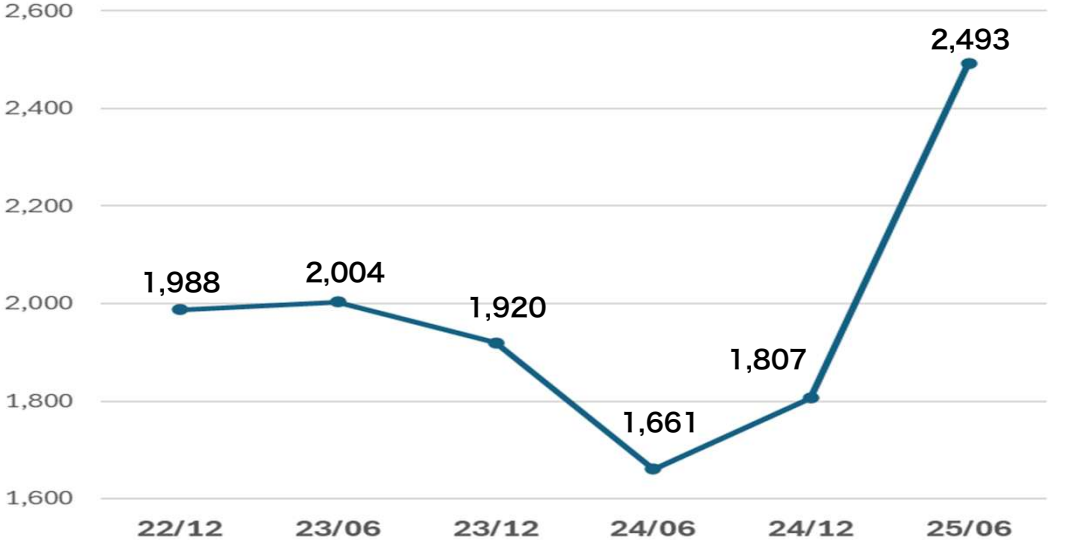
株主数	2,493名 (自己株式除)
議決権あり株主数	2,130名
総議決権数	9,785,700個



◆大株主上位10位

	株主名	株式数	%
1	株式会社ASO	5,600,000	57.2%
2	阿曽敏正	799,400	8.2%
3	ASG Japan株式会社	331,000	3.4%
4	上田八木短信株式会社	312,900	3.2%
5	光通信株式会社	270,400	2.8%
6	加藤 英次	121,000	1.2%
7	日本生命保険相互会社	97,400	1.0%
8	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	79,100	0.8%
9	田中 博	71,200	0.7%
10	吉川 潤	60,000	0.6%

◆株主数の推移



免責事項

🦷 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。

🦷 本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

🦷 なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。

🦷 今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設
株式・株価に関する情報をお届けいたします。
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO_9340



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】